

教科名	情報
科目名	情報Ⅰ
グレード	クラス毎
単位数	2単位
対象学年	高校1年

科目の概要	21世紀は、新しい・知識・情報・技術が政治・経済・文化をはじめ社会のあらゆる領域での活動の基盤として飛躍的に重要性を増す、いわゆる「知識基板社会」の時代であるといわれています。情報科では、「情報の正しい活用能力」「先を見据えた情報機器の選択・活用」を目標とし、社会に通用する知識人の育成を目指します。
科目の目標	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについての理解を深めるようにする。 (2) 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。 (3) 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。
使用教科書	(数研出版) 改訂版 高等学校 情報Ⅰ
使用副教材	(数研出版) 新課程 高等学校 情報Ⅰサポートノート
評価の方法	情報科に関する「A:知識・技能」「B:思考・判断・表現」「C:主体的に取り組む態度」の3観点を、主に定期考査、提出物、授業内の活動状況をもとに評価する。
学習の方法	コンピュータやタブレット端末を用いた実習型の授業と、教科書や問題集を用いた講義形式の授業を行います。
生徒への一言	情報が社会や生活とどのようにかかわりを持つのかを考える習慣をつけましょう。

月	授 業 予 定
4月	【1編 情報社会の問題解決】 1章 情報とメディア
5月	2章 情報社会における法とセキュリティ
	5月下旬 前期中間考査
6・7月	3章 情報技術が社会に及ぼす影響 【2章 コミュニケーションと情報デザイン】 1章 情報のデジタル表現
8・9月	2章 コミュニケーション手段の発展と特徴 3章 情報デザイン
	9月下旬 前期期末考査
10月	4章 プレゼンテーション 【3章 コンピュータとプログラミング】 1章 コンピュータのしくみ
11月	2章 プログラミング (Python)
	11月下旬 後期中間考査
12月	3章 モデル化とシミュレーション
1月	【4章 情報通信ネットワークとデータの活用】 1章 ネットワークのしくみ
2月	2章 データベース
	2月下旬 後期期末考査
3月	3章 データの分析